

体験から語る「本音の事業承継」

親父と大喧嘩の事業承継

そして、大喧嘩の中から生まれた新たな経営戦略

『一膳あればいいお箸』をユニークな発想で変え、新しい市場を開拓した箸匠・せいわ箸店。その「せいわ箸店」の二代目社長の木越祥和氏が、創業者の実父から事業を引き継ぐにあたっての、大喧嘩をしながらも承継した、その体験談と事業承継成功のポイントを本音で語ります。そして、時代の変化を捉えた新たな経営戦略の実践にも触れていきます。事業承継体験者の、他では中々聞けない内容です。事業承継をお考えの現経営者また後継者の方もぜひ、この機会にご参加ください。

【講師】

有限会社せいわ箸店 代表取締役

きこし よしかず
木越 祥和 氏



【講演概要】

- ◆ 事業継承は400mリレーと同じ ~バトン渡す人、受け取る人とのタイミングが大切~
- ◆ 昭和の経営、令和の経営のせめぎ合い◆ くもの巣商売かみつばち商売か
- ◆ 2代目社長の苦しみと特権◆ どうして親父を説得したか
- ◆ 古い社員とのつき合い◆ 失敗の連続が 親父の経験から学ぶ
- ◆ おやじの立場と言いつ、息子の立場と言いつ
- ◆ 幼児用お箸販売高日本一、せいわ六角知能箸、販売戦略



(プロフィール)

昭和46年8月20日生まれ。伝統工芸若狭塗製造販売(有)せいわ箸店の長男として生まれる。平成2年 若狭東高校卒業、日本映画学校入学。平成7年 (有)せいわ箸店 入社。平成13年 専務取締役就任 平成18年 代表取締役社長就任 現在に至る。
≪せいわ箸店は、プロが選ぶ観光売店100選に10年連続で選出。東北の震災やコロナ禍で観光売店売上が75%ダウンの中でも利益を出し続ける経営はマスコミにも多く取り上げられる。実父で先代社長(創業者)は木越和夫氏。

■開催日時

令和6年7月30日(火)19:00~20:30

■場 所 : 修善寺総合会館 大研修室 ■参加料 : 無料 (事前申し込みが必要です)

■定 員 : 30名 (定員になり次第、締切ります)

■申込締切: 令和6年7月22日(月)までに伊豆市商工会へお申込み下さい

■お申込み 二次元コード、又は、FAXにてお申し込みください。

※FAXでお申し込みの場合は以下にご記入いただき、お申し込みください。

送信先: FAX 0558-72-5482



二次元コード

事業所名	TEL	—	FAX	—
E-mail	□: オンラインで受講希望の場合☑を入れてください。			
参加者 (複数可)				

※お申込み頂いた情報は、当会の事業の詳細案内や事業の遂行など、当会の事業活動のためにのみ利用させていただきます。

【お問合せ】伊豆市商工会 TEL0558-72-8511 (担当: 加藤・裕永)

主催 伊豆市・伊豆市商工会 後援: 静岡銀行修善寺支店・スルガ銀行修善寺支店・静岡中央銀行修善寺支店
三島信用金庫修善寺支店・静岡県事業承継 引継ぎ支援センター